



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月14日

上場会社名 ソーシャルワイヤー株式会社 上場取引所 東
コード番号 3929 URL <https://www.socialwire.net/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）矢田 峰之
問合せ先責任者 （役職名）管理部 経営企画Gr. 部長 （氏名）門脇 貴志 TEL 03-5363-4872
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	971	38.7	33	96.3	18	△25.2	21	1.1
2026年3月期第1四半期	700	△2.1	17	△47.4	24	—	20	—

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 20百万円（△30.4％） 2026年3月期第1四半期 29百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	1.80	—
2026年3月期第1四半期	1.78	—

（注）2027年3月期第1四半期及び2026年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	3,868	1,827	46.4	153.46
2026年3月期	3,471	1,806	51.2	151.67

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 1,796百万円 2026年3月期 1,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	4,412	25.6	425	87.0	401	95.2	327	47.3	27.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社SEIRYO 除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- | | | | | |
|----------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2027年3月期1Q | 11,844,800株 | 2026年3月期 | 11,844,800株 |
| ② 期末自己株式数 | 2027年3月期1Q | 136,053株 | 2026年3月期 | 136,053株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2027年3月期1Q | 11,708,747株 | 2026年3月期1Q | 11,708,747株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。また、ホームページにも同日掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(企業結合等関係に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により、景気は持ち直しに向かう動きがあり、各種政策等により緩やかな回復基調がみられるものの、エネルギー価格や各種原材料価格の上昇に伴う物価上昇圧力が継続し、地政学リスクの長期化や金融政策の正常化に伴う金利動向などにより、引き続き先行き不透明な状況が続いております。

このような市場環境のもと、「インフルエンサーPR×アットプレスのダブルエンジンで企業の情報発信を最適化」とする中期実現テーマを基に、顧客の発信情報をより多く認知させ、デジタルPR（認知・ブランディング領域）・メディアリスニング（データ基盤）の事業基盤を構築し、成長ドライバーであるインフルエンサーPRサービスを支える成長戦略により、事業成長を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は971,656千円（前年同期比38.7%増）となりました。また、利益につきましては、営業利益33,496千円（前年同期比96.3%増）、経常利益18,553千円（前年同期比25.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21,039千円（前年同期比1.1%増）となりました。

当社グループは、「デジタルPR事業」の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

なお、デジタルPR事業は、企業や官公庁・団体等に対して、製品やサービス・事業等に関するリリース配信サービスやインフルエンサーPRサービスを提供すること、また、取引先チェックや、新聞・雑誌・WEB・SNS等各種メディアの調査・報告サービス等を提供し運営しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の額は3,868,583千円と、前連結会計年度末に比べ397,240千円の増加となりました。資産の増加の主な要因は、株式会社SEIRY0の株式取得をしたこと等に伴う現金及び預金の増加36,289千円及び、のれんが244,904千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の額は2,041,258千円と、前連結会計年度末に比べ376,634千円の増加となりました。負債の増加の主な要因は、未払法人税等が30,651千円減少した一方、株式会社SEIRY0の株式取得等による借入により、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む。）が341,780千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の額は1,827,325千円と、前連結会計年度末に比べ20,605千円の増加となりました。純資産の増加の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益21,039千円を計上したこと等による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の通期業績見通しについては、2026年5月15日に公表した業績見通しから変更はありません。

なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,268,755	1,305,044
受取手形、売掛金及び契約資産	476,222	450,641
その他	204,451	220,836
貸倒引当金	△1,324	△1,254
流動資産合計	1,948,105	1,975,268
固定資産		
有形固定資産		
建物	34,659	37,756
工具、器具及び備品	42,561	43,537
その他	385	857
減価償却累計額	△55,568	△58,227
有形固定資産合計	22,037	23,923
無形固定資産		
のれん	646,509	891,414
ソフトウェア	651,673	612,682
その他	94	102,831
無形固定資産合計	1,298,277	1,606,928
投資その他の資産		
繰延税金資産	73,709	81,708
その他	140,977	192,347
貸倒引当金	△11,763	△11,593
投資その他の資産合計	202,923	262,463
固定資産合計	1,523,237	1,893,315
資産合計	3,471,343	3,868,583

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	125,697	152,923
未払金	199,162	188,286
未払費用	85,210	92,056
未払法人税等	39,586	8,935
1年内返済予定の長期借入金	195,372	251,486
契約負債	275,655	300,327
その他	81,439	95,853
流動負債合計	1,002,124	1,089,868
固定負債		
長期借入金	641,618	927,285
その他	20,880	24,104
固定負債合計	662,498	951,389
負債合計	1,664,623	2,041,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,913,891	1,913,891
利益剰余金	△156,749	△135,710
自己株式	△83,924	△83,924
株主資本合計	1,773,217	1,794,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,612	1,694
為替換算調整勘定	1,069	856
その他の包括利益累計額合計	2,682	2,550
新株予約権	45	45
非支配株主持分	30,775	30,472
純資産合計	1,806,719	1,827,325
負債純資産合計	3,471,343	3,868,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	700,775	971,656
売上原価	243,493	428,759
売上総利益	457,282	542,897
販売費及び一般管理費	440,218	509,401
営業利益	17,063	33,496
営業外収益		
受取利息	3	19
為替差益	1,144	—
関係会社株式整理益	7,538	—
その他	1,070	782
営業外収益合計	9,757	801
営業外費用		
支払利息	1,089	3,977
支払手数料	183	7,709
投資事業組合運用損	740	912
その他	—	3,144
営業外費用合計	2,014	15,744
経常利益	24,806	18,553
税金等調整前四半期純利益	24,806	18,553
法人税等	4,131	△2,402
四半期純利益	20,675	20,956
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△143	△83
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,819	21,039

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	20,675	20,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	81
為替換算調整勘定	8,881	△432
その他の包括利益合計	8,924	△350
四半期包括利益	29,600	20,605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,338	20,907
非支配株主に係る四半期包括利益	△737	△302

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっています。

(企業結合等関係に関する注記)

(株式取得による企業結合)

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 : 株式会社SEIRYO

事業の内容 : 広告運用支援事業、成果報酬型SNS広告事業

(2) 企業結合を行う主な理由

株式会社SEIRYOは、TikTokを中心としたショート動画領域における広告運用支援事業を展開し、成果報酬型広告運用を強みとするマーケティング支援会社であります。同社が持つ高い運用効率と当社グループが有するシステム開発体制及び業務効率化ノウハウを連携させることで、更なる生産性向上及び事業拡張時における効率的な運営体制の構築が期待できるものであると考えております。

(3) 企業結合日

2026年5月31日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

取得後の議決権比率 100.0%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2026年6月1日から2026年6月30日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	344,867千円
-------	----	-----------

取得原価	344,867千円
------	-----------

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 9,910千円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

262,501千円

なお、発生したのれんは、当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

8年にわたる均等償却

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	27,780千円	45,132千円
のれんの償却額	2,239	19,896

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

当社グループは、「デジタルPR事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

当社グループは、「デジタルPR事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。